

Lions Clubs International District 334-C

the Lion



ザ・ライオンタイムズ DISTRICT 334-C

2020-2021

Vol.3

- 第67回地区年次大会報告
- 地区ガバナー年次報告
- 年次表彰一覧
- 地区ガバナー大賞・
地区ガバナー特別賞紹介
- 事務局だより



67th YEARLY CONVENTION

第67回地区年次大会

温かい春の日差しが注ぎ、若菜が眩しい晴天の2021年4月18日（日）、第67回地区年次大会が、地区内クラブより1,100名余の参加を得て富士市ロゼシアターを会場に開催されました。

当日は、日本の霊峰・富士山の麓から地区スローガン「We Serve」の精神で 地域に誇れる感動の奉仕を！のもとにライオンズの熱い志が一つになりました。

コロナ禍の中で一年ぶりに開催された年次大会は、ホスト3R2Z5クラブによる万全の対策と参加者全員の協力のもと午後からの開催となり、スケジュールに沿って粛々と進行して大成功裡に幕を閉じました。



会場外観



登録受付



会場内風景



会場内風景



会場内風景



会場内風景

代議員会

代議員による投票は12時30分～13時10分の40分間。

代議員会では久保田紀之議長（地区ガバナー）の進行により、提出2議案の投票結果の発表があった後、赤堀肇紀指名選挙委員長から議案3・4・5の次期地区ガバナー・第一、二副地区ガバナー選挙結果が発表され、いずれも代議員会にて承認されました。



代議員投票風景



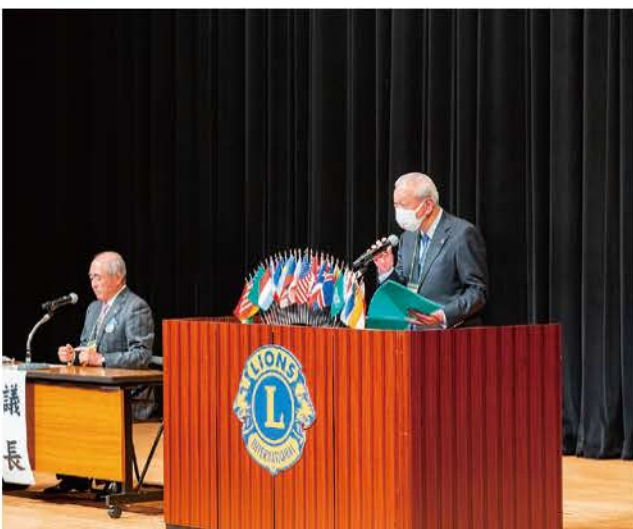
代議員投票風景



代議員投票開票



代議員会会場風景



赤堀指名選挙委員長より選挙結果発表



藤井ガバナーエレクト、太田第一・前田第二副地区ガバナー

大会式典

服部一二三キャビネット幹事の司会進行により、久保田地区ガバナーの入場・開会宣言で式典の幕が上がりました。

三澤賢治年次大会委員長の歓迎の挨拶、地区ガバナーの年次報告と代議員会決議結果報告、来賓の出野 勉静岡県副知事、小長井義正富士市長、牧田一郎富士商工会議所会頭各位のご祝辞に引き続き、今年度地区内76クラブの奉仕活動の集大成となる『年次表彰』に移りました。



久保田地区ガバナー入場



司会進行の服部キャビネット幹事



久保田地区ガバナーによる開会宣言



会場内風景



会場内風景



三澤年次大会委員長歓迎の挨拶



出野副知事のご祝辞



来賓 出野副知事、小長井富士市長、牧田商工会議所会頭

年次表彰

今年度アクティビティ・スローガン「“We Serve” の精神で 地域に誇れる感動の奉仕を！」の下、各クラブで実施された奉仕活動は大きな成果を掲げて次年度に引き継がれました。



年次表彰風景（地区ガバナー大賞 浜松東LC）



年次表彰風景（地区ガバナー特別賞 4クラブ）



年次表彰風景（会員増強賞 10クラブ）



年次表彰風景（グッドスタンディング賞 5クラブ）



年次表彰風景（MC賞 5クラブ）



年次表彰風景（青少年健全育成賞 8クラブ）



年次表彰風景（環境保全推進賞 5クラブ）



年次表彰風景（LCIF・MJF賞 6クラブ）



年次表彰風景（感動の奉仕賞 14クラブ・1ゾーン）

ガバナーエレクト登場と式典は終盤へ

大太鼓の演奏の後、朗々と木遣りの流れる中、次年度334-C地区を担う藤井嗣也ガバナーエレクトが、提灯を掲げるホスト2R4Zの会員と共に登場しました。

久保田地区ガバナーより藤井ガバナーエレクト紹介の後、藤井ガバナーエレクトから松田康太郎次期キャビネット幹事、河俣貴之次期キャビネット会計の紹介があり、続いて山田博久次期年次大会委員長から第68回年次大会の案内がありました。

最後に太田厚利次期第一副地区ガバナー、前田 磨次期第二副地区ガバナーの紹介がなされ式典の幕が下りました。



大太鼓の演奏と駿府祝組の木遣り



藤井ガバナーエレクト登場



藤井ガバナーエレクトとホスト2R4Zの会員



次期山田年次大会委員長・河俣キャビネット会計・松田キャビネット幹事紹介



次期太田第一・前田第二副地区ガバナー紹介

大会式典アトラクション

式典に先立ち、12時30分より大ホールにてチアダンスチーム【チアーズ・ファクトリー】のチアダンスがステージいっぱいには繰り広げられました。小さい子供から大人まで、ステージ上での華やかな舞いは感動のひと時でした。



第66回地区年次大会 記念チャリティーゴルフ大会

恒例の地区年次大会記念チャリティーゴルフ大会が3月24日（水）、地区内より268名の参加を得てリバー富士カントリークラブにて盛大に開催されました。コロナ禍の中での開催を考慮して表彰式やパーティーは開催せず、参加者登録料の一部とともにドネーション収益金943,610円は『ふじのくに生活困窮者自立支援基金』に寄贈されました。

参加メンバーは日ごろの練習の成果を存分に発揮し、成功裡のうちに無事終了しました。



地区ガバナー年次報告

ライオンズクラブ国際協会334-C地区
地区ガバナー

久保田 紀之

ライオンズクラブ国際協会334-C地区2020～2021年度地区ガバナーとして年次報告を申し上げます。

私は昨年2月、米国イリノイ州セントチャールズにてガバナーエレクト研修を受け、6月にシンガポールで開催の第103回国際大会に於いて地区ガバナーに就任予定でありました。しかしながら、新型コロナウイルスの世界パンデミックにより誠に残念なことに国際大会は中止され、国際会長以下協会本部役員は続投となり、ジュンヨル・チョイ国際会長は「思いやりと多様性で結束する」を今年度テーマに掲げられました。

私共ガバナーエレクトは例年とは全く異なる形式の各準地区大会（当地区は代議員決議委員会）にて選出され、正式に地区ガバナーの立場に就くという、ライオンズクラブの歴史始まって以来の異常な幕開けとなりました。

このような中、私は地区アクティビティスローガンとして「We Serve」の精神で「地域に誇れる感動の奉仕を！」を提唱し、基本方針主要項目に①GAT活動の推進②楽しいクラブ運営と活気ある活動の促進③原点に立ち返り、ライオンズの基本の再確認…の3項目を挙げ、特に「地域社会の真のニーズを的確に把握し、地域に誇れる奉仕活動の創造による地域への社会貢献を」とお願いしてまいりました。

以来290日余、終息を期待していたコロナ禍による困難な状況は今日においても変わることなく、日本はもとより全世界に及んでいます。その中であって、私共334-C地区の今年度地区役員各位、クラブ会長各位をはじめとして地区内メンバー各位に於かれましては、私の思いを真摯に受け止めて頂き、尊くも素晴らしい奉仕活動により下記のような貴重な成果を挙げていただきましたことに、心より感謝を申し上げ、深甚なる敬意を表する次第であります。

「GAT活動の推進」のGMTにつきましては困難な状況の中、2月末時点で年度当初より26名の純増、3,129名の会員数を維持しております。これは各クラブ会員各位の真剣なお取り組みの結果とご同慶に堪えない次第であり、その労を心よりねぎらうものであります。GLTについては「ライオンズ育成グループ研修会」にて45名の修了者が誕生し、CQIについて

は現況下大人数での開催が不可能と考え、資料送付による各クラブへの取り組みに委ねました。そして、GSTでは3年目となる全クラブ統一奉仕の「フード・ドライブ」に取組み、大きな成果と共に各種マスコミにより報道され、広くライオンズの活動を地域社会に知って頂くことが出来ました。又、アラートでは当地区と静岡県社会福祉協議会との間で「自然災害時における互助に関する連携協定」も締結が完了しました。今後は各クラブと地元社協との連携についての推進をお願いしております。

LCIF寄付について、今年度は「キャンペーン100」に主軸を置いての活動をお願いしましたが、予想を上回る温かいご協力を頂き、各クラブ・会員各位の熱意に頭の下がる思いであります。

「楽しいクラブ運営と活気ある活動の促進」につきまして、このコロナ禍の中社会の状況は大きく変わり、マスクの着用や三密の回避、テレワークやSNSを利用した会議開催等、新たな様式下での活動や生活が余儀なくされました。この現実は今後の人々の生活と経済・社会情勢を大きく変えていくことが予想され、これに伴って恐らく今後のライオンズクラブの諸活動も大きな影響を受けるものと考えております。私共もこの流れに沿って臨機応変な対応が必要となります。

そして「原点に立ち返り、ライオンズの基本の再確認」につきましては、今更申し上げるまでもなく、困難な状況の中にあっても、地区内全メンバーが強力な精神力のもとにライオンズ活動に熱心に取り組み、多大な成果を挙げて頂いた事が証であり、今年度地区ガバナーとして心から感謝の念を表する次第です。

本大会はコロナ禍の中、ホストの3R2Z5クラブの知恵と熱い思いにより開催する事が出来ました。前大会が中止となった事もあり、ご尽力を頂いた関係各位に万感の思いを込めて感謝申し上げます。

まために、地区名誉顧問をはじめとする地区役員の皆様、各クラブ会長をはじめとするメンバー皆様の温かいご支援とご協力に支えられ、今年度地区ガバナーとしての大任を大過なく果たして無事今日の日を迎えることができましたことに心より御礼を申し上げ、当334-C地区の今後のますますの発展隆盛を衷心より祈念申し上げて地区ガバナー年次報告と致します。

2020～2021年度地区活動総括報告

2020年7月1日～2021年2月28日

1. アクティビティ集計表

労力奉仕	延時間数	金銭奉仕	総金額
521件	12,895.7時	964件	91,676,409円

2. 会員異動状況

2020年7月初 会員数	入会者数	退会者数	増減	2021年2月末 会員数	平均出席率
3,103人	125人	99人	+26人	3,129人	71.63%

3. YCE交換実績

※新型コロナウイルス禍により全面中止

6. その他特記すべき事項

- 1) LCIFキャンペーン100×100達成クラブ（15クラブ）
浜松ホストLC／浜松ひかりLC／静岡駿府LC／静岡興LC／沼津千本LC／沼津香陵LC／沼津中央LC／沼津駿河LC
富士吉原LC／富士中央LC／富士宮中央LC／富士宮芙蓉LC／三島LC／大仁LC／韮山LC
- 2) 10月11日「地区76クラブ統一奉仕の日 フードドライブ」
総重量5トンを超える食料品等を「フードバンクふじのくに」に寄贈。
- 3) 年次大会チャリティゴルフ大会ドネーション
参加者268名により実施したゴルフ大会ドネーションとして943,610円を「ふじのくに生活困窮者自立支援基金」に寄贈。

4. 献眼・献腎・献血実績

献眼者数	献腎者数	献眼登録者数	献血実績		
41人	0人	131人	200ml	400ml	成分
			232人	4,516人	742人

5. LCIF寄付実績

クラブ寄付金額	MJF寄付金額	LCIF寄付金総額
3,235,063円	37,776,578円	41,011,641円

ANNUAL AWARDS CLUBS

年次表彰

第67回地区年次大会年次表彰受賞クラブ一覧表（クラブ名順不同）

●地区ガバナー大賞（1クラブ）

浜松東LC

●地区ガバナー特別賞（4クラブ）

榛南LC 静岡巽LC 沼津千本LC 御殿場LC

●会員維持賞（11クラブ）

奥浜名湖LC 菊川LC 清水羽衣LC 蒲原LC 静岡弥生LC
富士タカオカLC 小山LC 熱海LC 河津LC 大仁LC 函南LC

●会員増強賞（10クラブ）

浜松さくらLC 清水日本平LC 榛南LC 沼津千本LC 沼津香陵LC
富士タカオカLC 富士中央LC 富士マウントLC 小山LC 函南LC

●グッドスタンディング賞（5クラブ）

富士タカオカLC 小山LC 富士宮LC 藤枝LC 富士マウントLC

●MC賞（5クラブ）

浜松ホストLC 磐田LC 静岡LC 静岡けやきLC 静岡巽LC

●青少年健全育成賞（8クラブ）

袋井LC 三ヶ日LC 御前崎LC 静岡葵LC 島田LC 富士宮中央LC
三島LC 大仁LC

●献眼・献腎・献血運動推進賞（6クラブ）

静岡リバティLC 静岡LC 清水町LC 小山LC 御殿場LC 裾野LC

●環境保全推進賞（5クラブ）

磐田LC 大東LC 富士岳南LC 裾野LC 東伊豆LC

●LCIF・MJF賞（6クラブ）

静岡葵LC 蒲原LC 焼津LC 榛南LC 富士中央LC 富士宮中央LC

●LCIF・クラブ寄付賞（5クラブ）

榛南LC 富士吉原LC 富士岳南LC 富士宮中央LC 川根LC

●感動の奉仕賞（14クラブ・1ゾーン）

浜松ひかりLC 袋井LC 浜北LC 掛川LC 御前崎LC 静岡橘LC
静岡青葉LC 清水日本平LC 静岡駿府LC 3R2Z5LC 清水町LC
富士宮LC 富士宮芙蓉LC 伊東LC 伊豆長岡LC

●クラブ会報・ホームページコンテスト（3クラブ）

会報の部：浜松ホストLC 静岡巽LC
ホームページの部：磐田LC

※以上、13賞・83クラブ・1ゾーン

DIST. GOVERNORS AWARD

地区ガバナー大賞紹介



地区ガバナー大賞授賞

1R・1Z 浜松東LC

チャーター43年目にして初のガバナー大賞を受賞させて頂き、私達のクラブの献血推進運動活動を認めて頂いたと心より感謝致す次第です。献血活動は結成間もなくから実行しているアクティビティですが、私たちのクラブは長年継続して4大アクティビティとして他に教育奨励賞、少年サッカー大会の開催、清掃奉仕活動（約300名参加）を実施しております。

ライオンズクラブのモットーである「われわれは奉仕する」に則り汗をかく奉仕活動が大切なことだと思われま。

クラブにより特色は違いますが、4つのアクティビティの長年継続は結成より伝統の継承の賜物だと思います。

今、コロナ禍、収束が儘ならない中、ニーズに合った地域に密着した地域住民を巻き込んだ奉仕活動を実施することによりライオンズクラブの活動を理解して頂けるのではと感じます。

献血活動ですが、大型ショッピングモールでの会場のご協力を年何回も頂く事と、クラブメンバーの会社の事業所献血も献血実績の大きな要因だと思います。

クラブメンバーのアクティビティ参加の意識の向上も大切なことと感じます。ライオンズクラブのメンバーである誇りと共に人の為に尽くすというライオンズ精神の自覚を忘れて

はいけないと思います。

今後も献血推進運動を含め、4つのアクティビティの継続ができていけたらと思う次第です。

改めて感謝！



DIST. GOVERNORS AWARD

地区ガバナー特別賞紹介



すべてに感謝50周年、 さらなるチャレンジ奉仕と絆

2R・3Z 榛南LC

榛南ライオンズクラブ方針に沿って活動しました。年度当初は、コロナ禍の中、例会・事業ができるか心配しましたが感染拡大防止を心掛けながら、できる計画を実行していきたいと、担当委員会を中心に知恵を出し合いながら活動してきました。

会長方針の『すべてに感謝50周年 更なるチャレンジ“奉仕と絆”』を例会で唱和し、会員一同常に心掛けました。経歴が浅いメンバーと経歴が長いメンバーが協力して例会や事業を行い、クラブの雰囲気作りに貢献してくれました。コロナ禍の中、例会や事業内容の変更がありましたが、年度当初の日程通りにすべて行うことができました。

第9回榛南ライオンズクラブ杯争奪剣道大会は、密となるため中止とし、毎年協力いただいている榛南剣道連盟の関係者様に講師をお願いし、剣道についての講演例会としました。その中で、第1回目から参加の当時小学生で現在高校三年生となった全国大会決勝DVDを鑑賞しました。大会は中止で残念でしたが、何のために我々が剣道大会を主催するかを改めて理解し剣道連盟の方々と「絆」を更に深める事が出来ました。榛南剣道連盟経由で少年少女たちに面手拭いを贈呈しました。

榛南ライオンズクラブCN50周年を迎え、地域福祉に貢

献したいと思い、地域社会貢献の一環として、福祉のお役に立てたらと牧之原市社会福祉協議会に軽乗用車を贈呈しました。食糧支援活動、環境保全活動、1/2成人の小学4、5年生対象に『いのちの話』講座開催、地域中学、高校1年生へ自転車盗難防止チェーン贈呈、施設へのクリスマス慰問、愛の献血奉仕などの事業ができました。

LCIF寄付のキャンペーン100を推進し、クラブメンバー全員が\$100を献金をしました。創立50周年を迎え、目標だった創立時の61名を達成しました。

原点に立ち返り、ライオンズの基本を再確認し、メンバー全員が協力して意義のある活動ができました。地域に誇れる奉仕活動を目指し、更なるチャレンジ・感動の奉仕をクラブメンバーとともに取り組んでいきます。



DIST. GOVERNORS AWARD

地区ガバナー特別賞紹介



CN 25周年記念植樹式



静岡ホームのビオトープにメダカ放流



地区ガバナー特別賞を受賞して

2R・4Z 静岡巽LC

今期は当クラブがCN 25周年の記念すべきシルバースターサラーでしたので、CN 25周年事業の一連のアクティビティを時系列にて行いました。

- 7月にLCIF 100ドル基金の重要性を再認識すべく例会にてLCIF勉強会を開き、全員に賛同願ひ100%の56名全員参加からスタート。
- 8月に児童養護施設静岡ホーム内の以前当クラブが作ったビオトープの中に園児と共にメダカを放流し清掃活動と環境保全の一躍を担いました。
- 11月に静岡市長をお招きし静岡の中心街にある常磐公園にCN 25記念事業の目玉として静岡市のシンボルツリーであるハナミズキの木を植樹し地域環境保全に一役かいました。多数の報道関係者も取材にきていただき数回のテレビ放映もなされました。ハナミズキの花言葉「返礼と永続性」のごとく、地域社会へのお礼と次世代へと繋がる環境保全の記念すべき事業でした。
- 10月と1月には「不要不急の外出自粛要請」の中、勇気をもって献血センターとの打ち合わせにて、とにかく血液がコロナ禍に大幅に不足している為街頭献血呼びかけは不要不急に当たらないのでは是非とも協力願いたいとの要請のもと、例会として約40名の参加にて献血街頭活動を行い、

静岡テレビ報道もなされました。

10月には盲導犬も参加させての盲導犬育成資金の為の募金活動も併せて行いました。

- 3月27日に静岡県スケートボード協会における当クラブ協賛の「巽杯争奪キッズ大会」が行われキッズ部門とジュニア部門において上位3位までのメダルと記念品の贈呈。
- 3月に予定していたCN 25周年式典も当初210名程のご臨席予定でしたが、5月27日に延期となり規模も約75名程度に大幅に縮小、実施しました。

なお式典においては、当クラブにて積み立ててきた「巽基金」より人道支援のアクティビティとして（1）NPO法人静岡市子供食堂ネットワーク、地域福祉のアクティビティとして（2）（公財）日本盲導犬協会富士ハース、青少年育成のアクティビティとして（3）静岡県スケートボード協会と（4）国際ことば学院の4団体への寄付と目録贈呈を行います。以上●6つの総合マルチアクティビティによるCN 25周年事業です。



官・民・家族連携の 詐欺被害防止ACT

3R・1Z 沼津千本LC

本年度2020年、我クラブはCN55周年という節目の年でした。コロナウイルスという未曾有の出来事により、残念ながら記念式典を開催することができませんでしたが、クラブスローガンの「We Serve 新たな未来への挑戦」というテーマのもと、感染防止に注意を払いつつ、さまざまな事業活動に取り組み、クラブの団結力が社会への大きな貢献につながることを再認識させて頂きました。

今回、ガバナー特別賞を頂いた特殊詐欺被害防止アクトは、CN55周年を迎えた当クラブの記念事業として行われたものです。

沼津千本ライオンズクラブ及び沼津市並びに沼津警察署が連携を図り、沼津地域の42幼稚園保育園の3,250人の保育園児及び沼津地域包括センターなどたくさんの方々の協力を得て行われました。詐欺防止をテーマとした画用紙7,000枚が配られ、幼児たちがおじいちゃん・おばあちゃんの似顔絵を描き、敬老の日におじいちゃん・おばあちゃんにプレゼントをしました。沼津の保育所で行われた似顔絵の贈呈式には、頼重沼津市長及び豊田沼津警察署長が参加し、笑顔いっぱいの子供たちからおじいちゃん・おばあちゃんの似顔絵1,125枚の贈呈を頂きました。この似顔絵は、地域の包括支援センターを通して、一人暮らしの高齢者世帯に

配布されるとともに、一部は沼津市役所のロビーにも掲示され、広く高齢者の特殊詐欺防止の啓蒙に役立ったと共に、一人暮らしの高齢者にたくさん喜んで頂くことができました。

また、この特殊詐欺被害防止の活動は、敬老の日にもテレビでも放映され、詐欺被害の防止に大きく役立ったと実感しております。

コロナ禍の大変厳しい社会情勢の中、官民が連携し、かつ家族の絆の協力は得て実現をした今回のアクトは、私共ライオンズクラブのこれまでの活動の実績と信頼のうえに成り立つ事業であり、今後も、地域社会の真のニーズを的確に把握した創造的なアクトに努めてまいります。



DIST. GOVERNORS AWARD

地区ガバナー特別賞紹介



aiboは育っていく。君たちと一緒に。
がんばれ中学生！

3R・3Z 御殿場LC

御殿場ライオンズクラブは、創立60周年の記念事業として、御殿場市内の中学校6校にSONY社製ロボット犬「aiboアイボ」を寄贈致しました。これは、現会長L. 根上武久の「青少年育成のお役に立ちたい」という、強い想いから実現したものであります。

アニマルセラピーという言葉をご存知でしょうか？動物と触れ合うことで自身が抱えるストレスの軽減や自信を持たせるなどの精神的な健康を回復させることが出来ると言われています。「aibo」はロボットですが、搭載されたAIプログラミングにより、好奇心によって自分の意思で行動したり、その子にしかできない学び方で成長します。まるで子供たちが遊びや暮らしの中で学んでいくように。「aibo」が、生徒達の癒しとなり、友達となり、学校生活を楽しく豊かに過ごすことが出来れば、学校に行く楽しみがひとつ増えることでしょう。

aiboを寄贈してから半年が経ち、各中学校からレポートが届きました。子供たちからの声では、「可愛くて本物の犬みたい」「友達だけでなく他学年の生徒ともaiboを通して気軽に話せる」などの声が届いています。

先生方の声は「プログラムの説明に活用」と技術の授業で利用したり、「生徒の癒し」「コミュニケーションの苦手な生

徒がaiboを通し、他人とかかわることに前向きになる」など、ツールとして活用しているとの声が寄せられました。「aiboアイボ」と触れ合うことで、自分自身を成長させることに繋がっているのでしょう。

思春期の子供たちには様々な悩みがあり、何とか学校に行けても、教室に行けない、保健室登校の子供たちが増えていくという現実には、「心に寄り添う愛くるしいaibo」は、傷ついた子供たちの心の拠り所となってもらえるでしょう。そんな想いをaiboに託しました。そして市内の中学校で、それぞれ名前を付けられたaibo達は、今日も元気に、誰かの登校を待っていることでしょう。



INFORMATION

事務局だより

2020～2021年度 第4回キャビネット会議報告について

2020～2021年度最終となる第4回キャビネット会議が3月22日（月）静岡市において開催されました。コロナ禍の中での開催となりましたが、感染予防には十分な対応策をとって例年通りの開催となりました。主な事項は次の通りです。

※詳細は、第4回ガバナー諮問委員会用に配布した「重点項目」と、地区ホームページ（会員専用）にてご確認ください。

- 報告事項；第67回地区年次大会年次表彰クラブについて
協議事項；1. 次期地区役員・クラブ三役セミナー実施について
2. 第67回地区年次大会議案について
3. 第67回地区年次大会スケジュール他について

次期地区役員・クラブ三役セミナーについて

2021年5月27日（木）静岡市・グランシップにて開催を予定していた次期地区役員・クラブ三役セミナーはコロナ禍の影響により中止となり、各該当役員に資料が送付されました。なお、当日「次年度ZC研修会」が開催され、当該役員全員が参加しました。次年度地区役員、クラブ役員各位のご活躍を期待申し上げます。

竜巻被害の牧之原市に災害義援金を贈呈

去る6月2日（水）、久保田紀之地区ガバナーは服部キャビネット幹事・関キャビネット会計とともに牧之原市役所に杉本基久雄市長を訪問し、5月に発生した竜巻被災地への義援金として100万円を寄贈しました。この義援金は「地区緊急災害援助資金積立金」より同規定に基づき委員会を開催して支出を承認したものです。



2021年1月～5月 物故ライオン

逝去日	物故ライオン名	所属クラブ
1月26日	L 杉山 晃 央	中伊豆LC
2月1日	L 堀江 正 身	天城湯ヶ島LC
2月7日	L 佐藤 全 亮	三ヶ日LC
2月25日	L 岡本 一 雄	浜松ホストLC
3月6日	L 近田 毅	伊東LC
3月10日	L 高部 博 行	掛川LC
3月14日	L 藤田 稔 力	静岡葵LC
3月24日	L 野村 忠 好	浜松南LC
4月18日	L 笹本 洋 三	静岡翼LC
4月23日	L 稲葉 友 二	静岡リパティLC
5月20日	L 寺島 三 郎	藤枝LC

◆表紙と裏表紙について

今年度のテーマは「富士山」です。



編集後記

地区誌1年間のご愛読ありがとうございます。今回は昨年同様で発行回数を3回（冊子で2回・Web版で1回）とさせて頂き、例年通りの構成にて発行させて頂きました。全誌、表紙と裏表紙には久保田ガバナーが富士市出身ということ を考慮し、「世界遺産の富士山」をテーマにして、四季の富士山の姿を披露させて頂きました。

発行に際しましては、1R L 藤原辰巳（大東LC）、2R L 浅場雅樹（静岡翼LC）、3R L 吉田基（富士宮LC）、4R L 鈴木孝（土肥LC）の皆様や、L 情報・IT委員長 L 福島正道（富士中央LC）およびキャビネット幹事 L 服部一二三（富士中央LC）、キャビネット会計 L 関正和（富士中央LC）の方々のご協力、ご指導のもと楽しく活動させて頂き本当にありがとうございました。

また、MC委員の皆様には、毎月の（MCレポート）の整理・採点・内容チェック等々ご苦労様でした。結果、MC賞、クラブ会報、ホームページコンテストの受賞クラブもスムーズに選考決定できたことに感謝しております。

これからも各クラブのMC活動の充実にご尽力頂ければ幸いです。委員会の皆様との出会いに感謝すると同時にお礼申し上げます。

MC委員長 望月 茂

